

製品カタログ

高精度ポーラログラフ式

残留塩素電流滴定器 AT-II 型

AMPEROMETRIC TITRATOR AT-II

残留塩素電流滴定器 AT-II 型は水中の残留塩素を簡単な操作で定量的に測定するものです。

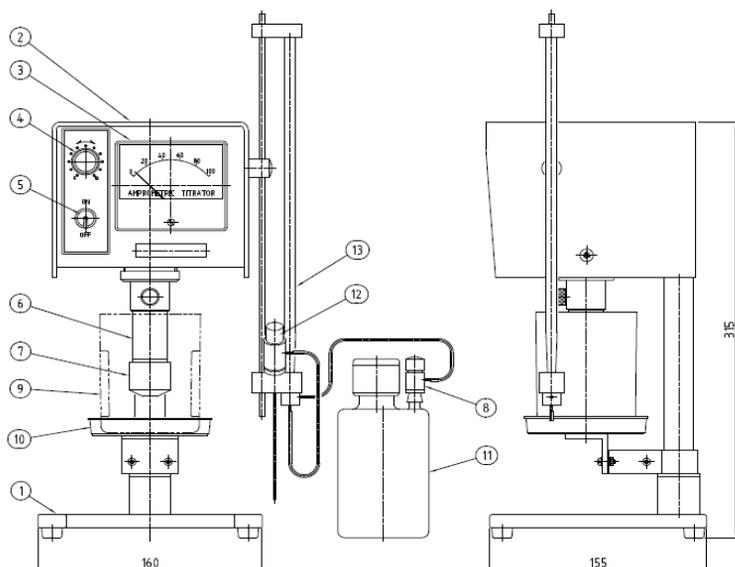
残留塩素は遊離残留塩素と結合残留塩素に分けて求められ、結合残留塩素はさらにモノクロラミンとジクロラミンに分別測定できます。

また残留塩素に限らずヨウ素、臭素の残留量測定も可能です。



■ 特 色

- ・ 試料水の濁度着色に無関係に測定できます。
- ・ 温度の影響や共存イオンの干渉を受けません。
- ・ 還元剤は1mLが残留塩素1mg/Lに相当するのでビュレットの読みより残留塩素のmg/Lが直読できます。
- ・ 高精度で最小0.01mg/Lまで測定可能です。
- ・ 簡単な操作で測定できます。



No.	名称	材質	数	適用
①	スタンドベース	SUS304	1	
②	ケース	A1100P	1	
③	メーター		1	100 μ m-DC
④	指示調整用ツマミ		1	
⑤	電源スイッチ		1	
⑥	電極		1	
⑦	攪拌カップ	PVC	1	
⑧	溶液逆止弁	PVC、SUS	1	
⑨	ビーカー	PC	1	400mL
⑩	ビーカー受皿	PE	1	
⑪	試薬瓶	PE	1	250mL
⑫	アプリケーション		1	
⑬	ビュレット	ガラス	2	1mL、5mL

■ 原 理

本機は検水中の残留塩素を規定濃度の還元性試薬（フェニルアルセンオキシド溶液）により中和し、電氣的に中和点を読み取る事により残留塩素濃度を測定する測定機です。

電極を検水中に浸すと、遊離残留塩素の量に比例した微量な直流電源が発生します。

そこに還元剤を滴定すると、遊離残留塩素は減少し電流値は減少し電流計の指針は目盛の低い方へ移動します。

目盛が動かなくなる点まで滴定した還元剤の量が、検水中の遊離残留塩素量となります。

本滴定器では検水の量及び還元剤の濃度を一定にして、還元剤1mLが塩素1mg/Lに相当するように選んであります。

結合塩素または残留塩素の測定は、検水にヨウ化カリウム溶液を入れ、ヨウ素を遊離させる事により遊離残留塩素の測定と同様の方法で行うことができます。

■ 仕 様

測定対象	残留塩素、遊離残留塩素、結合残留塩素、モノクロラミン、ジクロラミン、ヨウ素、臭素
測定方法	電流滴定法
滴定感度	0.01mg/L以下
滴定精度	±2%以内
検水採取量	200mL±2%
滴定用ビュレット	1mL及び5mL (mg/L目盛付)
検出電極	測定電極、白金、参照電極、銀/塩化銀
試薬	0.00564Nフェニル・アルセン・オキシド溶液 リン酸緩衝液pH7、酢酸緩衝液pH4 ヨウ化カリウム溶液
電源	AC100V±10V (コード1.8m付)
消費電力	10VA以下
外形寸法	横幅160×奥行155×高さ315mm
重量	3.2kg

■ 標準付属品

点滴びん	50 mL	3個
点滴びん用シリコンチューブ	300 mm	3本
フェニル・アルセン・オキシド溶液	500 mL入	2本
緩衝液 pH7	500 mL入	1本
〃 pH4	500 mL入	1本
ヨウ化カリウム5%溶液	500 mL入	1本
粒状食塩	1000 錠入	1本
ビニールカバー		1枚
取扱説明書		1冊

ISOMURA

株式会社 磯村

<https://www.kk-isomura.com/>

本 社
静岡営業所
掛川営業所
名古屋営業所
掛川工場

〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通17 JPR横浜日本大通ビル11F
〒424-0114 静岡県静岡市清水区庵原町2314-7
〒436-0043 静岡県掛川市大池743-6 (掛川工場内)
〒453-0045 愛知県名古屋市中村区藤江町3-163
〒436-0043 静岡県掛川市大池743-6

TEL 045-680-5530
TEL 0543-63-6603
TEL 0537-22-6998
TEL 052-485-5091
TEL 0537-22-5131